

● 北神戸をゆく
神出の雄岡山・雌岡山

裸石神社の境内で行な
われる「湯立の神事」は
厄災除けの意味をもつ。



●ルポルタージュ

北神戸をゆく

7

かん

で

おつ

こ

さん

めつ

こ

さん

神出の雄岡山・雌岡山

黒部

亭（作家）



釜の中の湯を四方へまき散らし、けがれを払う「湯立ての神事」

明石から国道一七五号線を三木市へむかって北上すると、明石平野の北端、神戸市垂水区神出町の東寄りに、同じような形の高山が二つそびえている。稜線のうねりもおだやかに、春霞の空にひときわ高い山容は、見る人の目に和やかな安らぎすらあたえてくれる。東にあるのが雄岡山、西が雌岡山で、両山の中心部間隔は約二キロ。

わたしたちの先祖は、自然物を神とみて信仰の対象とした。山、樹木、石などの神々は、いまでもわたしたちの周囲に無数に祀られている。雄岡、雌岡の両山が、その秀麗さにおいて山の神さまとされたのは自然のなりゆきであろう。ことに同型同種のものが二つある場合、古代人はすぐに陰陽男女二つのものと考えた。雄岡、雌岡にも男神女神が住み給う所とされ、一般には高い方を「オガミ」「オノカミ」低い方を「メガミ」「メノカミ」とよんで崇敬した。

もつとも実際の高さは雄岡が二四一メートル、雌岡が二四九メートルだから、メツコさんのほうが数メートル高い。女性上位の山ということになるうか。

両山の名称について、奈良時代に書かれた「摂津住吉

大社神代記」によると、古称は上神手山、下神手山で、それが雄牛、雌牛となり、雄岡、雌岡へと移行したもの

という。

雄岡山には山腹に小祠があるだけだが、雌岡山の頂上には郷社神出神社があり、中腹には裸石神社がある。両山とも由緒深い山としていまも近郷の人々に親しまれているが、「播磨鑑」の雄岡山最明寺縁起によると、つきのようないつたえがある。

孝徳天皇の大化年間（約一、三二〇年前）法道仙人という人が摂津の難波浦へ行くと、小舟で釣りをしていた老翁が「わしはおまえのくるのを待っていた。どうだ、舟に乘らんか」とさうので仙人が乗ると、舟は飛ぶように播州明石の船上に着いた。翁は仙人にむかつて、「この北方に五つの峯がある。東西の両山は高くとがつて牛の角のよう、天竺の靈鷲山にそつくりだ。仏法無二の靈場だから、おまえは行って精舎を建て仏法をひろめるがよい。わしはこの地の主で神通力をもつてい



神出神社でのおごそかな神事

まず東方にそびえる雄岡山のほうを見てみよう。

△

神出神社の祭神はだからこの三柱の神で、大同四年（八〇九）に平城天皇の勅請によるといわれている。

この山は樹木が少なく山相がやさしいので、俗に「神出富士」といわれ、山腹の小祠に木花咲耶姫（フナツヤヒメ）がまつられている。この女神はニギノミコトの妻で、富士の女神も同一神。神話伝説の海幸彦、山

る。おまえの建てた寺を守り、障りや病を除き、夫婦和合をすすめるであろう」と言つた。仙人はそのむねを朝廷に申しあげて仏閣を建てた。これが現在の雄岡山最明寺である。

いま一つ、「兵庫県神社誌」によると、神出神社の由緒としてつきのように書かれている。

「当社は往古、素盞鳴命、奇稻田姫命降臨ましまし、御子大己貴命御誕生の靈地、故に誕生石、清瀬井これあり。ここに二つの山、号して雄岡山、雌岡山、名づけて神出という。この由来は素盞鳴命、奇稻田姫命いまして、御子化生のいなり。……天皇五十一代平城天皇、諸国御巡幸の時、神代の旧事を考えましまし二神を勧請さる。御子大己貴命も鎮座し奉る」

要約すると、記紀の神話で有名なスサノウノミコトが、出雲の嶽の川上流でヤマタノオロチを退治してクミナダヒメを助け、二人連れだってこの雌岡山にきて住みついた。いらい土着民たちに農耕、薬草採集、増殖や農産に関する呪術などを教えたが、そのときこの地で神の子オオナモチノミコト（因幡の白ウサギで有名な大國主命）が生まれたので「神出」の名がついた、というのである。

と、地元の郷土史研究家中谷新吉さん（89）が語るところによるところ——

「神出莊は昔から極端に水利のわるい所でしてね。莊園時代まで、集落といえば、雌岡山の周辺部にわずかばかりで、あとは荒地でした。元禄年間、明石藩九代の領主松平直明公が神出、岩岡一帯を一万石の増産対象地とする官営開発をされましてね。新田には他村の二、三男や帰農した浪人などが住みついたようです。ですから、オッコさん、メツコさんは当時の入植者たちにとつても信仰の中心だったわけです」そういえば、このあたりには人工的な灌漑池が無数に見られる。

雌岡山のほうをみると、こちらは全山マツとササにおわれ、山頂に神出神社、中腹に裸石神社がある。前者は大神、後者は小神とよばれ、祭礼日は旧三月十八日だったが、いまは四月十八日になっている。

裸石神社のご神体は、この社の特徴をすばり物語つてゐる。すなわち、長さ二メートルもある日子石神（彦石ともい、男根をかたどった石）と、高さ一メートル、幅七十五センチの日女石神（姫石ともい、女陰をかたどった石）がそれである。

性器崇拜は原始宗教のなごりで、全国に男女性器をまつた神社はいくつかある。一宮のタガタ神社、宇治のアガタ神社、江ノ島の弁財天、神戸ではもと監那にあつた弁財天などがそうだが、大きさと古さという点で、裸石神社のものは横綱級といってよからう。

いうまでもなく同社は陰陽の巨石を奉祀する縁結びの神で、夫婦和合、安産の神さまでもある。祭礼に来ていの人たちの中にも遠く大阪、淡路からの信心家が多い。

小さな神殿のそばで、赤子を抱いた若奥さんがお祈りしている。うしろからそつと内部をのぞいてみると、薄暗い神殿の中に巨大な男根と女陰が鎮座しましてい。文字どおりそのものズバリの形態である。まわりにおびただしくアワビの貝殻がちらばつてゐる。これは



われ先にと災厄よけのササの葉をもち帰る村人たち

こう言う。

「ご神体は石像ですが、これに蛸のクロベをぬりたくてお祈りするんですよ。もちろんご神体はまつ黒によれます。するとたちどころに雨が降るんです。その理由は、コノハナサクヤヒメというかたはたいへん美人でして、体にぬられたクロベを洗い流すために大急ぎで雨を呼ばれるわけですな。わたしの経験でも、ほんとうに雨が降りだしましてね、靈験あらたかなのにびっくりしましたよ」

オッコさんのご神体が女神というのには矛盾しているようだが、とにかく神出の農民にとってはこの上なくありがたい神さまだった。

「それというのもですね」

に作ったものと聞いております。もとは玉垣に囲まれて地べたにおいてあつたんですがね、警察筋から風紀上よろしくないという注意もありましたし、だいじ、囲いをしておかないとイタズラをする人がいますのでね」と、満端さん。鳥居が男根に生まれ変わったとは豪快な話である。

◇
裸石神社の神前で弥栄祭がはじまつた。

青竹を四隅に立てた五メートル四方の中に大釜が二基すえられ、熱湯がわいている。頭にササの葉をつけた巫子が剣の舞いの神事を奉納。笛と太鼓に合わせた舞いは素朴そのものである。舞いおわると、両手にササの葉の束を一つずつもつて釜の中の湯を四方へまきちらす。けがれや災厄を払う「湯立ての神事」である。熱湯におそれをなして逃げる者もあれば、罪業消滅をねがつて頭をさしだす人もいる。

熱湯をまきおえると、見物人がどつと巫子のまわりに駆け寄つて、われがちにササの葉を奪い取る。ころんと泣きだす子供もいる。ほとんどが婦人である。このササをもち帰つて家の玄関にさしておくと災厄よけになるという。

「湯立ての神事」がすむと山上の神出神社でモチまきがはじまる。これも恒例行事である。それもおわると、老人たちが三々伍々、樹蔭に腰をおろして弁当をひらいだ。なんともものどかな風景である。

雌岡山全山は閑静そのものであり、眺望もすばらしい。兵庫県観光百選にえらばれたのも当然で、道ばたにはタンポポ、スミレが咲き、大きなワラビが生え、椿の花がいまを盛りと咲いている。そういえばこの山には椿の樹が多く、こぼれ落ちた花びらが掃き清めた庭をまつ赤に染めている。

ツガの木の稍でウグイスがないでいる。この山は昔から薬草の宝庫で、いまは絶滅したが隔離症に卓効のある堅香子百合もあったという。

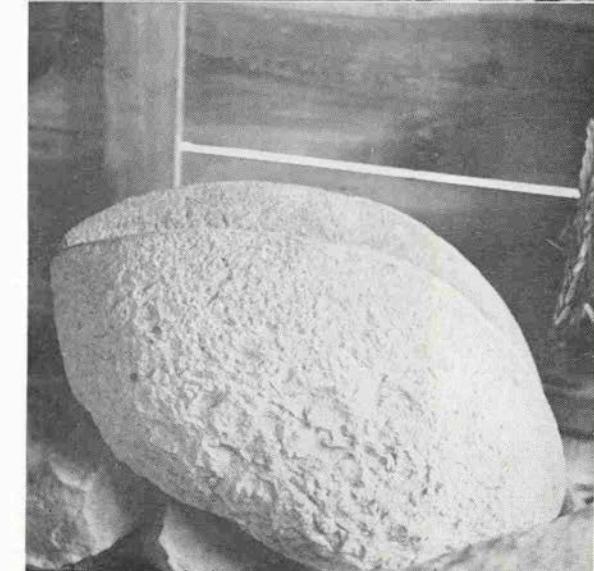
縁談、出産、夜尿症などの願かけをした人たちが、ご利益をうけたお札をお供えしたものだという。貝ガラには氏名、年齢、干支、性别などが書きこまれている。アワビは女陰に似ているところから神さまの好物だつたらしく、以前は生き貝をそのままお供えしたという。

いつたい、いつごろからこのようなものがこの地にあるのかつまびらかでないが、男神スサノウノミコトと女神クシナダヒメノミコトを性器に象徴し、「産めよ殖やせよ地に満てよ」の子孫繁榮思想を人々に植えつけたものと思われる。五穀豊穣と子孫繁榮は、古今を問わず民衆の最大のねがいなのだ。

「姫石のほうはずいぶん古くからありますが、彦石のほうは大正のはじめごろ、鳥居の折れ石を使って人工的



思わず話に熱が入る。左から筆者、中谷新吉さん、神出神社宮司の満端一重さん



裸石神社のご神体、上 日子石神(彦石)下日女石神(姫石)

展望台に立って東方を眺めると、春霞のたちこめた中に雄岡山がそびえ、両山の中間に金棒池が光っている。遠く六甲の山なみも見える。南を見ると海のむこうに淡路、紀州の島影が夢のようにうかんでいるし、西に目を転じると加古川、印南野のむこうに、うつすらと小豆島が見える。北は中国山脈で、冬には白銀の嶺が美しいと。

溝端宮司と中谷さんがこもごも語るところによると――

この山の地層は秩父古生層で、昔は金や水晶が出たといふ。水晶はいまでも出るらしく、道路工事のとき子供たちが大きな水晶塊を見出したことがあるという。

また周辺には古墳が多い。雄岡山中腹には数基のたて穴式盛土古墳があるし、神出中学附近には群集墳があり、平安から鎌倉期にかけてのかまど跡もあって、いまでも陶器がおびただしく出土する。金棒池の中にはひと目でそれとわかる前方後円墳が見える。

出雲族が播州一帯に勢力を伸ばしていたことは、いた

るところに牛頭天王がまつられているのを見てもわかるが、このあたりは往時は交通の要地でもあつたから、農

耕文化もあんがい進んでいたのではなかろうか。

「ところで、こちらには男根女陰の逸物が多数収集されているとうかがっていますが、一日拝観させてもらえないでしようか」

最後におそるおそるうかがいをたててみる。

「それがですねえ……」

と溝端さんは申しわけなさそうに、

「あることはあるんですよ。一八〇点ほどもありまして、大きめになると男性のシンボルで長さ一メートル近く、太さ三〇センチばかりのものもあります。しかし、眼下のところ収蔵庫の中に厳重に保管されていますね、いすれ近い将来、陳列館をつくる計画ですから、そのときに見ていただこうと思つております」

と、軽くいなされた。

せっかくのたのしみがフイになってしまった。若い取材班三名は、あとまわしにしていたご馳走を取りあげられたような心残りを抱きながら、夕暮れの濃くたちこめた雌岡山を下つた。

（次回は鶴越）

夏のおしゃれを
あなたとともに



北村真珠店

元町通2丁目60 TEL. 331-0072

'72舶来、国産サングラス
続々入荷品揃え！



MAKE UP すばらしいあなたに…
WITH ROYAL

めがねの御用命はお気軽に神戸眼鏡院で御相談ください

★自動車にてご来店のお方様は駐車券進呈！

元町店=神戸市立花隈駐車場

さんちか店=神戸市立三宮駐車場

 神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

元町店は毎水曜日がお休みになりました
三宮店は第3水曜日が休みです

★ヨコハマ・コウベもとまち 姉妹商店街提携記念座談会★

手をつないだ

横浜・神戸元町商店街

神戸元町出席者

美田 真治 さん

〈元町連合会会長〉

川瀬 傲男 さん

〈元町連合会副会長〉

野網 敏一 さん

〈元町五丁目商店会長〉

横浜元町出席者

近沢 竹雄 さん

〈元町エスエス会理事長〉

打木 吉則 さん

〈元町エスエス会副理事長〉



▲5月20日、川重保健会館で開かれた姉妹提携式での調印風景

ゲスト 水谷 顕介 さん 〈都市・計画・設計研究所〉

福富 芳美 さん 〈神戸ドレスメーカー女学院長〉

そして駒形、山下町へ住んでいた人達を強制的に元村へ移住させたのです。私などは、途中から入つて来たのですが、そのように移住させられた人は、居留地へ使役として働きに行ってたというわけです。そこで見るもの、聞くものすべてが新しい、これなら買って売ればいいじゃないか、とい

ます。近沢 横浜の元町は、東海道の本線から見ますと裏口になるんです。むしろ、鶴見とか生麦とかの方が昔の表口なんです。それを尊王攘夷の志士が切り込んで危いだろうというので、私どもの元村といっていた今の元町、そここの川向う、つまり山下町、駒形町界隈を外人居留地と定めて、川を掘つて大岡川、派大岡川をむすんで、堀川とつないで、居留地を港から隔絶したのです。そして誰でも入れないように関所を設けました。それで、関所の中を関内といつて

——きょうは、ともに一世紀以上の歴史を誇る、横浜・神戸の「元町」商店街の姉妹提携締結に先立ちまして、両商店街代表の方にゲストを迎え、生いたちから未来を語つていただこうというのです。が、まず横浜の元町さんから…。

★関東大震災でソンした神戸元町
横浜元町・トクした神戸元町



福富芳美さん



近沢竹雄さん



打本專題文

身につけていたのです。

当時の幕府の古い文書など見ますと、江戸からも、有力な商人に元町へ出向しろといふうな指図書も出ていますね。ですから、開港になってから大正十二年の大震災までは、非常に殷賑をきわめたといえます。狭い五百メートル足

金融その他の関係で、結局大正十二年以降の横浜は斜陽化して元町も同様に斜陽化した、ということですね。

そんな点では、神戸はひどい災害も受けてないし順調に発展を遂げられたと思いますね。

美田 震災を契機に神戸へ移つていらした方もかなりござりますね

そんな点では、神戸はひどい災害も受けてないし順調に発展を遂げられたと思いますね。

が日用品を買いまわるよう
らだったのです。それと、
東京のお金持ちが、昔から
のがあるんだというので、
遊びに来たときのみえるく
レストランも一軒しかなか
レ

すよ。このレストランが二軒ということを言いかえれば、いかに来町客数が少なかったかということになるわけですよ。

らずの道筋ですけれども、その狭い所に一万七千ばかりが住んでいた。そして、風軒、元町花街まであったのです。それが今は七千ぐら

地は堀で閉まれていたのですね。
近沢 そういうことですね。
美田 神手は割いているので
すよ。今の大丸から先、明石町が
居留地でしたから、川もなにもな
い陸つづきです。

野網 しかし、租借地ではないが居留地として一つの自治権をみとめていましたからね。治外法権区域でしたね。

近沢 それで、震災後の元町はもう、どうしようもない町でした。よ。大震災でペチャンコになってしまった。ほとんどがバラックでしたよ。私が元町へ出てきたのは大正十一年でした。たが、当時鉄筋だなんてのは一軒ぐらいでしたよ。

近沢 みんな木造の平家ないしは二階建ですから、当時の元町といふのは、山手に住んでる在留外人が日用品を買いまわるようなところだつたのです。それと、たまたま東京のお金持ちが、昔から良いものがあるんだというので、横浜へ遊びに来たときにみえるくらいでレストランも二軒しかなかつたですよ。このレストランが二軒といふことを言いかえれば、いかに来町客数が少なかつたかということになるわけですよ。



野網 敏一 氏



川瀬 做男 氏



美田 真治 氏



水谷 顕介 氏

というわけですが、昭和十一年當時の神戸と比べますと、当時の横浜の方の元町はひどいものでした

京都の人が買入くる。南京街には珍しい野菜がある。そんなわけで、この一帯に色々わかつたものがあったのですが、最近はどこも同じようになってしましましたね。

福富 私たちの幼い時の元町はよかったです。トアロードは、あまりにも大店で、それに元町は非常に高级だけれども…とにかく元町へ行ける人種てのは、ちょっととしたものでしたからね。

横浜の元町もいいといふのは戦後はもちろん、戦前もよく聞いていたのですが…。終戦後はどのようになったのでしょうか。

★いちばん近親感をもった

神戸 元町

近沢 終戦後のことと申しますと弁天通というのがあるのですが、ここも戦前から外人客が多くて、もともと、こちらは船にいらし

やるお客様のスベニアショップ街といった性格の通りで、元町は、こちらに住んでる外人が多いといふ違ひはありますか…。そこの通りが、戦後すぐに接收されまして立ち直りが遅れましたが、私どもは、いち早く復興にかかったと

いう次第です。

当時の日本人は、それこそ食うのが精一杯といった状態でしたが米軍が来る、その家族が来るというわけで昭和三十二、三年くらいまではちょっと良かつたですね。

それが朝鮮事変を契機に米軍が引き揚げだしてからおかしくなりました。当時は日本人のお客様が少なかつたいうこともあります。店舗も戦後の焼けトタンに、表だけ厚化粧といつた次第で、消費者の動きをつかめていかつたのです。各店ともヒマをもてありますといつた状態が続きましたが、これではいけないと、ます街づくりから根本的にやり直さねばというのでの前に神戸へ見学に来たわけですよ。

そしたら、アーケードはあるし銘店が揃っていて非常に立派でこれだけにするのにどのくらいかかるかと思ったものです。他にも、銀座とか博多、広島を見てまわったのですが、神戸の元町に一番親近感をもちました。

福富 神戸の元町も私達、客の立場から言つて戦後少しばかりさびしくなりましたね。

お店の入れかわりもありましたし、古くからある立派なお店でも格式ばるというとなんですが、あまり一生懸命にお客に呼びかけるということをなさないようですし……。夕方になれば、パツタリ店を閉めてしまうし……。

野網 あぐらをかいてるわけなんですね、今もそうなのですが……。

福富 その間に、この東の方が、カチャカチャカチャッと、こう……なんというか人を集めてしまった感じですね。（笑）

美田 市庁舎が移つたということもありますしね。あれに勢いを得たということもいえますね。それともう一つ、百貨店を目の敵にしていたのが誤まりでしたね。

明治中期の横浜元町



福富 そうですね。あれは私達の目でみてもおかしいと思います。

美田 これではいけないと気づいて、協同売り出しなど始めて十数年になりますが、それまではもうおさえるのにやつきました。その間にセンター街ができて元町に負けないようにと追われたわけです。

出来た当時のセンター街は、人通りも少なくして、店の人が交代でお客様のようにして歩いているといった状態だったようです。こうして人を呼んだのですが、これは何が目標かというと元町なんですね。ところが、あぐらをかいてるし、百貨店をおさえているに精を出しているという状態でしたからね。（笑）

野網 博多の商店街へ見学に行つたところ、デパートと協同で売り出しをやつているんですね。これにはおどろきましてね、聞いてみますと、大資本と提携してお客様を誘う、そしてそれから先は、それぞれの腕のみせどころだというわけですね。宣伝力は大資本と組むのが得策だといふんですよ。これは前代未聞といふわけで、我々早速大丸さんと協同したような次第です。その内に京都・大阪でも同様になりましたが……。

川瀬 しかし、百貨店法を作つて規制したのも神戸ですね。

福富 神戸の元町も私達、客の立場から言つて戦後少しばかりさびしくなりましたね。

お店の入れかわりもありましたし、古くからある立派なお店でも格式ばるというとなんですが、あまり一生懸命にお客に呼びかけるということをなさないようですし……。夕方になれば、パツタリ店を閉めてしまうし……。

野網 あぐらをかいてるわけなんですね、今もそうなのですが……。

福富 その間に、この東の方が、カチャカチャカチャッと、こう……なんというか人を集めてしまった感じですね。（笑）

美田 市庁舎が移つたということもありますしね。あれに勢いを得たということもいえますね。それともう一つ、百貨店を目の敵にしていたのが誤まりでしたね。

近沢 ある意味では、我々も感謝しなければ……。（笑）

川瀬 これは本当に、何百度といふ大転回ですよ。（笑）

野網 ところが、そんな風に悪い方ですが、人の輝で相撲をとらうという企画だったのですが、これまた、あぐらをかいてる内にひさしを貸して母屋をとられるという風な事態に陥っているんです。つまり、百貨店法でデパートは景品売出しを出来ない。ところが協同売り出しならない。そこで我々商店街が足並みが揃わないでいる内に向うはスイスイとやるといったよう……。

福富 センター街で店を出している人が元町へ店を出してみて、客数は少ないが、売り上げがいいのに驚いたといいますね。確かにこの風にいい客はついているのですが、今センター街で育つてゐる若い人が、お金を使えるようになつた時に元町へ来てくれるかと、いうのは問題だと思うのですが……。川瀬 地元の寄り合いででもその話はでるんです。そして年をとれば来て下さるという人もあるんですけれども……。そう甘くない。

野網 そうです。今はオールドファンが来てくれているが、これは信仰とは違いますからね。信仰なら、ある程度の年になれば、そんな気もおきるかも知れないけれども



明治初期の神戸元町

まして一階だけ一・八メートルさげて、高さを三メートルに規制したわけです。何百回と会合を重ねて実行しました。そして最終的に八億五千万かけて完成したわけです。これにも糸余曲折がございましたして街の改造については誰も反対しないどころか大賛成なんです。商売ではそんなことが言えませんからね。ところが、そんなことはない、若い人も年とて金ができるれば元町に来ると決めている人がいるから……。(笑)

近沢 そちらは繁栄の期間が永かつたといふこともあるんでしよう

★街を演出して成功した
ヨコハマ元町

横浜の元町さんは、ある種の危機感を感じられて、全国の商店街を見てまわり今回の街づくりとなつたと思うのですが、そのプランについてお聞かせ下さい。

近沢 横浜の元町通りは七・八メートルの道巾しかないところへ、モータリゼーションの進化ということで、これはどうしても歩道がいる。そこで壁面後退作戦と称し

まして一階だけ一・八メートルさげて、高さを三メートルに規制したわけです。何百回と会合を重ねて実行しました。そして最終的に八億五千万かけて完成したわけです。これにも糸余曲折がございましたして街の改造については誰も反対しないどころか大賛成なんです。商売ではそんなことが言えませんからね。ところが、そんなことはない、若い人も年とて金ができるれば元町に来ると決めている人がいるから……。(笑)

近沢 そちらは繁栄の期間が永かつたといふこともあるんでしよう

打木 四十二年頃ですね。

近沢 そうですね。一番苦しかつたのはオリンピックの前後です。今どき高い建築費で建てるのはバカだつていうわけですがね。でもインフレは建築屋だけじゃない、オリンピックが終れば安くなるかというんですよ。

それに日本経済の復興、これはすべて借金で成立してきたことだから、小売商が金を借りてなにが悪いかというのですよ。もしそれで悪いことがあるとすれば一つ。それは大企業なら系統がはつきりして使い途も明確だけど、個人商店だと、今までひもじい思いして

かけたのですが、次に演出ということが大事だと思うのです。店がなかなかまとまらない。それでまあ、言い出しつべの私のところから始めたのです。それが昭和三十七年。それで順次改造となつたのです。が、幸か不幸か、改造した店から順に売り上げが四〇・五〇パーセント位増加していったのです。それでほんとんできたのが……。

と対抗するには、我々の地は明らかに不利な所なんです。そして、神戸はもう卒業なさいましたが、流通革新の問題ですね。スーパーとかデパートの多店化とか色々あります。しかし、それらを分析してみますと結局、マスプロ、マスセールということになるんです。これに対抗するに我々が同じ武器をとっても勝敗は明らかです。そこで我々は各店のブランド、元町のブランドを売り込むことにし、焦点を女性にあてたわけです。戦後強くなり、財布をしつかり握つていらつしやる御婦人に……。

高級品商店街として、ハイセンス、エキゾチックだとかお洒落と

いった方向をうちだして行くんですけど、各店が自分のオリジナル製品を作り出す工場を持つてゐるわけじゃない。そこで、まだ舶来品イコール高級品というイメージがまだあるし、事実そういう商品も多いので、これをやろう。しかしそれならどこでもやっているので、これを我々が直輸入しようといふことで、昭和四十二年にヨーロッパへ買いつけにいったのが第一回です。それでロンドン、ローマ、パリ、チヨーリッヒ、ハノブルグ、アムステルダムそして、四年の第二回目ではマドリッドなどで直接に商店とコンタクトして

輸入を始めました。今年は七月二十日から第三回目を行ないます。

それで小売店が小売店から買って利益は?ということを言われるのですが、これらの店は西暦九百年創立とか一千百年創立とかいった古い店で自分の工場を持つていて小売はもちろん、輸出も卸もやっているから、聞けばすぐに輸出価格をだしてくれるわけですよ。

それに第一回のときには、11PMの小島正夫さんとスタッフ、毎日新聞の人を無料招待してPRしていました。これは効果的でした。帰つて来たらほとんど新聞が取材に来まして十三紙が



横浜元町

書いてくれました。おかげで売り上げは五〇パーセントアップですよ。三十八年には百二十店の年商十億足らずが今は百五十億になつています。だから演出とPRが商店街にとつていかに大事であるかということですよ。

★ホンモノの重みを

——貴重なお話しをありがとうございます。そこで、横浜と神戸の元町を街の面からみて、水谷先生にお話しいただきたいのですが……。

水谷 横浜の場合は、一般的な交

通条件から言つても確かによくな
いんですね。それに比べると神戸
の場合は、交通機関の条件、街の
位置なども数段まさつていて。し
かし結果的にみるとそのいいとい
う条件と、元町の古いノレンが続
いているという条件がありながら
なんだか個性のない商店街とい
う形態になっている——中身はとも
かくとして——と言えると思うの
です。さきほど福富先生から、今
はお店を知つてゐるから行つてい
るがもし知らない人が増えてきた
ら……というお話しがありました
けれども、その通りで、個々のお
店はそれぞれに特色もあり結構な



んですが、いざ全体として商店街
をみた場合、特色もなにもない。
何も知らない人が行つたら、「なん
だ」ということになると思うので
す。一方、横浜の場合は決してい
い条件ではないし、それほど大き
い建物もないというような条件で
ありながら、その中で壁面後退と
いうことをなさつて街の環境づく
りを行なつてゐることは評価しな
ければならないと思います。

それと、海外専門店との直接取
引のことですが、これは神戸の元
町の場合よりも、より具体的かつ
内容あるお話しだと受取つたわけ
なんですが、その商品自体が、銀
人ものに強いのですが、横浜の場

座あるいは神戸の元町に比して、
どの程度魅力的であるかといふこ
とについては、私のささか疑問を
もつてゐるわけなんです。

野網 私は八年前に神戸市から視
察団として横浜の元町へ見学に行
き、近沢さんともお話をしたの
ですが、やはり感じいつたことは
商店会には良きリーダーが必要で
あるということです。特にこの横
浜元町の街づくりについての近沢
さんの名リードぶりには敬服いた
しました。それも商品構成の巧み
さです。ご存知のように、神戸元
町は男もの、一方横浜の場合は婦
人ものに強いのですが、横浜の場

合、他業種、たとえばカメラ店から婦人ものに転換して成功なさつてる実例があるんですよ。これはなかなか出来ることじゃないですよ。ただ、横浜元町エスエス会といふのは、ごく少数の同志から始めて大きくなつたということがありますが、我々の場合、つまり元町連合会は三五〇軒の会員があり、その業種もまつたく種々様々なんですよ。だからやうごきにいといふらみはありますね。そういふた意味で横浜元町の今日は、近沢さんをはじめ幹部の方々の指導よろしきを得たと思いますね。

水谷 ただ、逆に言えばね、神戸の元町には、まだ色々な店が揃つてゐることが、ある種の個性を与えてると思うのです。これでみんな同じような店になつてしまえば、それこそ仕方がないと思いますし売り出しだけが商店街の役目ではないでしょから……。

美田 それは同感ですね。

水谷 それらに関連して、もう一つ言えることは、これは神戸の一番の欠点だといえると思うのですが、つまり先程パリのお店の長い伝統の話しが出ましたが、神戸は時間のかかったものを大事にするというか、歴史のあるものに対する評価がみんなになさすぎると思うのです。結局、新しいものなら



5月19日、ホテル神戸での座談会風景

なんでもいいといふようになつてしまふんですね。確かに古い人々がサボつてゐるといふのは良くないけれど、時間がかかったものがキッカリと出来なくて、新しいものに何が出来るかっていうことがあると思うのです。神戸は常に新しいこと新しいことといつて、古いもの持つてゐる意味が全部だ

のないんじやないですか。そのせいだけではなくて、やはり元町を老舗としてキッカリやるんだという姿勢がたりないんじやないです。例えば、ペーパーメントはきちんととしたものをひくとか、そういうことだけやれば、もう問題はないと思うんですがね。だから、やはり横浜の元町がその特色をいかそうとしたように、神戸もその本来の味をうちだそうとすればいいと思うのです。やはりその街の環境づくりに力を入れることが一番必要であると思いますね。

野網 それでは実は一つのプランとして、市電の敷石を利用する案があるのですが……。

水谷 それはいいでしょね。

御影石といふのは六甲山のイメージもありますし、本物といふ感じですかね……。

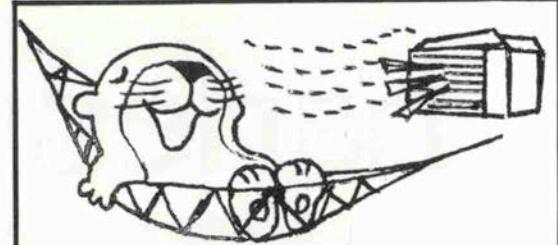
——神戸の元町が本来の元町らしさを押し出そうといふプランが提出されたところで、この座談会を終りたいと思います。東と西の元町が、それぞれの位置でその特色をいかしつつ発展していくかれることを願います。

福富 たしかに古いものにいよいよ多いのは事実なんですねけれど、どうして今、新しいものの方が行くかということですね。

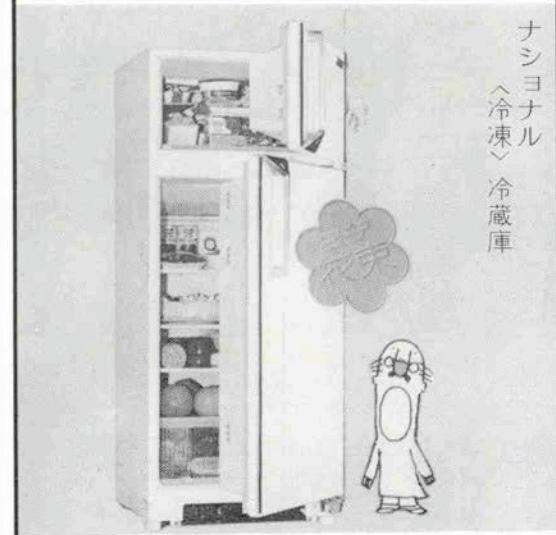
水谷 それはつまり、古いものが

新
藤
呉服の粹
赤
坂

本店 神戸市生田区元町通6丁目
(31)五五一八・八六五三
大丸前店 市電大丸電停山側(39)三一六四三



三菱重工 ピーバーエアコン



ナショナル
へ冷凍へ
冷蔵庫

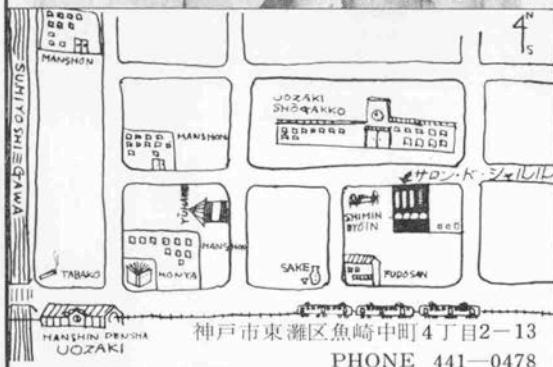
元町家電(株)

神戸市生田区元町通6丁目25
TEL (078) 351-0081

ビューティサロン
salon de
Charles



モデル・森本礼子さん



神戸市東灘区魚崎中町4丁目2-13

PHONE 441-0478

Goncharoff

涼感を呼ぶクールなタッチの
クールなキャンディ

FRESH
&
COOL



cool six

¥1,500 ¥1,000 ¥700 ¥500

ゴンチャロフ/クールシックス

本社・神戸市生田区加納町4丁目1番地 TEL(391)2636
さんちか店・神戸三宮地下街(スィーツタウン)TEL(391)3563
ティバレスゴンチャロフ・神戸商工貿易センタービル内 TEL(251)0237

★神戸の集いから

★「えほん・コウベ」発刊に 広瀬安美さんの出版記念会



広瀬さん(右)を囲んで。左は山本芳樹さんと広瀬二世。

昭和四十六年から一年間、神戸新聞に連載されたマンガ家広瀬安美さんの「えほん・コウベ」が、このほどじき文庫から上梓され、六月九日貿易センタービル24Fバーゲで、出版記念会が開かれ、二〇〇人近い関係者が集まつた。

「えほん・コウベ」は神戸の異人館と港と女の子の表紙絵になつた三〇〇ページにわたる力作。足をたよりに一点づつ神戸の街角や店や建物、旧蹟がイラストと文章でつづられ、素朴な味と、広瀬さんの眼が女の子を通して柔かく語り描かれている。広瀬さんが女性ではないかと思う読者も多いらしく、この本の発刊で男性であることが判明した訳。



青年広場に勢揃いした神戸っ子チーム

●キヤンティ・ローナー Chianti corner

★"ビバ・サンバ"神戸っ子チーム勢揃い

五月二十日は、元町一〇〇年祭のパレードに、そして青年広場の神戸まつり前夜祭に、翌二十一日はパレードを午前の部、午後最終の部を二回、フィナーレは、青年広場の夜、どしやぶりの雨になるまで、神戸っ子"ビバ・サンバチーム"は大活躍。サンバのコ一チヤー古谷哲也さんのスバルタに頑張った甲南大ブラジル研究会のサンバ楽団、踊りと衣裳で華やかさをそえたマカンブッサールメンバ、今岡頌子モダンダンスチーム、キヤンティ、がらしやチームそして神戸っ子メンバー、ブラジル領事館メンバなどは約百名がサンバパワーの底力を發揮した。

★神戸まつりにのつてしまつたキヤンティチーム

今年もその晴れ姿を神戸まつりの、元町一〇〇年記念パレードに、神戸まつり前夜祭に、二十一日のパレード二回、そして青年広場へと徹底的の参加を行なったキヤンティチームは、ヒゲが小粋なラテン衣裳で登場、あまたの美女にも劣らぬモテモテぶりでカメラの放写をうけたのであります。ただし二十二日夜、キヤンティの扉には、神戸まつり協賛のため本日休業」とあります。ローハン!

(M)



写真左はマスターの柿さん 右俊ちゃん



洋酒の店キヤンティ
Chianti*
神戸・生田区北長狭通二二三
TEL ▲391V3060

淀川長治の映画

淀川長治
（映画評論家）



淀川長治の映画

淀川長治
（映画評論家）



「ゴッドファーザー」に見られる家族主義

「ゴッドファーザー」は見ておかねばならないという意味でアメリカでは大当たりしたのであろう。この映画を見たときの、これが一番強い印象であった。

昭和八年に日本で封切られた「暗黒街の顔役」Scarface はギャングを都会の野獸として描いていたのであるが、「ゴッドファーザー」は彼らをもつと運命的に見つめてるのであった。

彼らの行為が正しいとか正しくないとかといったことではなく、互いに入り込んだ木の枝とその巨木の幹を描いて、この木がどうして育ってきたかには口を閉ざしている。そう描かざるを得なかつたのであろう。

一番恐ろしいことは、その木から出た一つの枝は、もはやその幹から離れ得ないという運命であった。

その意味で「ゴッドファーザー」は、たんなる拳銃入りのやくざ映画ではない。むしろ全篇に悲哀すらこもる映画であった。

なぜ人間が人間を殺さねばならないかという理解に苦しむ心理が「ゴッドファーザー」のなかには説かれてはいない。説き得ないのだ。そしてここに感じられるものは、理由のない誇りであった。その糸をもつとたぐる家族主義につき当ることになる。

日本人とイタリア人が非常に類似しているところはその家族主義である。「ゴッドファーザー」すなわち「名づけ親」これが一家さらに一族を支配する。

この映画がアメリカで当つたことは、そこにもあつ

たのだと思う。若いアメリカの孤独市民には、もはや「ゴッドファーザー」は縁遠い昔がたりにすぎなくなつてきている。

この映画にノスタルジアが匂うのはそれだと思う。今日の「フレンチコネクション」のときニューヨークの感覚はいささかもない、むしろミシリーラの土の匂いがするくらいである。

映画の作り方がいろいろと変ってきたのは、映画が今日現在のフィルムの文学だからである。今日現在の感覚なくしては映画はその生命を失うわけである。過去の名作にとらわれず、昨年の映画でさえもはやそれは過去をいとおしく見つめての鑑賞なのである。

最近のイタリア映画「さらば美しき人」はジョン・フォードの「あわれ彼女は娼婦」の映画化である。これは文学座でも上演され、フランスではルキノ・ヴィスコンテの演出でアラン・ドロンとロミイ・シュナイダーが主演したことのある舞台劇だ。シェークスピアのあとにつづくこの十六世紀から十七世紀にかけてのイギリスの劇作家ジョン・フォードの作品はまだ一度も映画化されてはいない。それがついに映画に登場した。この一〇〇年以上も昔の舞台劇に、今日的なものをあらためて映画作家が見つめることと、今日ゆえにこの映画化が許され得たからであろう。

兄と妹がそれと知つて肉体的に結ばれてゆく狂恋。画面での二人のはげしい接吻。やがて彼女は愛もなく貴族と祝言をあげるが初夜も身を許さない。良人は妻の愛の心をひらかせようと馬の交尾を見せた。しかし妻の愛の花は開かない。それで妻をベニスに伴い、ベニスの旅に愛をとり戻さんとし、その夜、妻がすでに妊娠の身たるを感じ、殴り蹴り髪ひきすつて攻めさいなんだ。

やがてこの兄と妹は死を求める。兄は、その妹の良人の誕生の祝宴に、殺害した妹の胸をえぐり血のしたたる心臓を短剣の先きに突き刺して、この兄は、宴席の中央に立つた。かくてこの兄も、その妹の良人にむごい殺され

かたののち、首をはねられてしまう。

シェークスピアとワイルドの「サロメ」を、その二つのムードを併せたことこのイタリアの作品にも、なにか今日的な感覚がせまり、平和というかりそめのその名の中に生きる今の私たちこの人間が、血と争いから逃れ得ぬ人間の業（ごお）に、あらためて胸を押しつけられるのであつた。

「さらば美しき人」は古き古典の恐ろしい愛の詩であり「ゴッドファーザー」は今日のニューヨークのイタリア人のある一族の悲しむべき誇りであるが、この二つの作品の中に、さまざまと映画は、今日の、現在の、肌を感じさせるのである。



「さらば美しき人」のオリバー・トピアスとシャーロット・ランブリング